

2021年11月2日

主催：神奈川県地学会・箱根ジオパーク推進協議会

## 防災講演会

### —関東大震災をふりかえり、これからの防災に活かす—

1923年9月1日に発生した関東地震により、首都圏は未曾有の被害を受けました。世に言う関東大震災です。震源地とされる神奈川県西部は、大きな被害を受け、その様子は今も語り継がれています。

2023年に百周年を迎えるこの大災害をもう一度見直し、家庭や地域で備える防災について一緒に考えましょう。

- 日時 2021年12月18日（土） 13時30分～16時00分 （13時開場）
- 会場 小田原市役所本庁舎7階大会議室
- 定員 100名（事前申込制・無料・応募者多数の場合は抽選）
- 申し込み 12月3日（金）までに、箱根ジオパークホームページまたは住所、氏名、電話番号、年齢を明記のうえ、下記申し込み先にご連絡ください。
- 講演 ◆『関東大震災における小田原市根府川地区の被害状況に学ぶ』  
井上公夫氏（財 砂防フロンティア整備推進機構）  
〔休憩・換気〕  
◆『関東大震災を乗り越えて』  
内田昭光氏（小田原市根府川 離れの宿「星ヶ山」）
- 新型コロナ対策について
  - ・会場換気を励行します。
  - ・発熱等の体調不良の方、マスクがない方は入場できません。 ※会場で検温・消毒
  - ・入場にあたってはマスクをするとともに、掲示物や係員の指示に従ってください。
  - ・質疑応答の時間はもうけません。
  - ・新型コロナ感染状況によって、本講演会は中止になることがありますので、あらかじめご了承ください。中止する場合は、箱根ジオパークホームページでお知らせする他、参加申込者に連絡いたします。



箱根ジオパーク  
ホームページ

申し込み先

■箱根ジオパーク推進協議会 事務局  
(箱根町企画観光部企画課内)

電話 0460-85-9560

E-mail [hakojiro@town.hakone.kanagawa.jp](mailto:hakojiro@town.hakone.kanagawa.jp)